

日課表

	小学部	中高等部
	登校 8:40~8:55	SHR 8:40~8:55
1	8:55~9:40	8:55~9:45
2	9:50~10:35	9:50~10:40
3	10:45~11:30	10:45~11:35
4	11:40~12:25	11:40~12:30
給食	12:25~13:15	12:30~13:15
5	13:15~14:00	13:15~14:05
6	14:10~14:55	14:10~15:00
下校	15:15	15:15
	<ul style="list-style-type: none"> ● 1年生は毎日14:15下校 ● 2年生は火曜日以外14:15下校 ● 3年生は月・水曜日は14:15下校 ● 全学年水曜日のみ14:15下校 	<ul style="list-style-type: none"> ● 水曜日のみ 中学部は14:15下校



沖縄県立那覇みらい支援学校

TEL 098-855-7831

FAX 098-855-7832

〒900-0024 沖縄県那覇市古波蔵4丁目10番17号

メール school@nahamirai-sh.open.ed.jp

HP <http://www.nahamirai-sh.open.ed.jp>

施設概要

【敷地概要】計画地/那覇市古波蔵四丁目113-1 他4筆 敷地面積/17,858.65㎡ 用途地域/市街化区域 第二種住居地域・準住居地域 建蔽率/60% 容積率/200% 主要用途/特別支援学校(小中学校・高等学校) 駐車台数/80台 【全体建築概要】建築面積/6,450.63㎡ 延床面積/18,052.82㎡ 文部面積/15,693㎡ 最高高さ/19.95m 【設備】[校舎棟]エアコン(電気) [屋内運動場・プール棟]温水プール・エアコン(諸室:電気)・エアコン(アリーナ:ガス) 【建築概要】[校舎棟]建築面積/4,647.57㎡ 階数/地上4階建 延床面積/14,164.58㎡ 構造/鉄筋コンクリート造 一部鉄骨 [屋内運動場・プール棟]建築面積/1,568.52㎡ 階数/地上3階建 延床面積/3,676.58㎡ 構造/鉄筋コンクリート造 一部鉄骨 一部PC [屋外施設:トイレ、農具置場、土置場、温室]建築面積/234.56㎡ 階数/地上1階建 延床面積/211.68㎡ 構造/鉄筋コンクリート造、鉄骨造

沖縄県立那覇みらい支援学校

学校案内



沖縄県立那覇みらい支援学校

『おもい』は『みらい』を『ひらく』

本校理念

- ① 心や身体が健やかな人
- ② 進んで何事にも取り組む人
- ③ おもいを伝えられる人
- ④ 自らを理解し、他者を大切にする人
- ⑤ 持てる力(自分らしさ)を発揮し、自立し社会に参加・貢献する人

沿革

平成28年

【10月】
沖縄県教育委員会会議において那覇市古波蔵の県有地17,866㎡に学校設置並びに基本方針を決定。

平成31年

【3月～】
基本設計及び実施設計を実施。

令和元年

【11月】
県教育委員会会議において校名を「沖縄県立那覇みらい支援学校」と決定。

令和3年

- 【2月】
「沖縄県高等学校等の設置に関する条例の一部を改正する条例」が議決され、令和3年10月1日に学校設置が決定。
- 【4月1日】
県立学校教育課(八汐荘内)に「那覇みらい支援学校開校準備室」を設置。
- 【8月17日】
校舎施設建築設備工事完了。校舎引き渡し(教育庁)
- 【10月1日】
沖縄県立那覇みらい支援学校 学校設置。

令和4年

- 【2月21日】
那覇みらい支援学校外構整備工事完了
- 【2月24日】
那覇みらい支援学校グラウンド整備工事完了
- 【4月7日】
開校式/沖縄県教育長より開校宣言
始業式/転入学生 小学部:81名、中学部:40名、
高等部:48名 計169名
- 【4月11日】
入学式/小学部1年:19名、中学部1年:16名、
高等部1年:35名 計70名
- 【4月12日】
給食スタート(小1除く、児童生徒)
- 【9月30日】
感謝会



プール



自立活動室



カームダウン・クールダウンスペース



運動場スロープ



保健室



エンリッチルーム

1F 肢体不自由、病弱フロア (小学部・中学部・高等部)



教育課程

各教科学習に合わせて、自立活動の時間やみらいタイム（各教科等を合わせた指導）等の学習を通して、個々の障害からの課題等を克服するためのカリキュラムも行っている。

医療的ケア

吸入・吸引、導尿、経管栄養、酸素の管理、その他の医療的なケアを必要としている児童生徒に対し、主治医、保護者、学校医と連携協力を行いながら、安全・安心な学校生活を送ることができるよう学校看護師が生活援助行為として医療的ケアを実施しています。

訪問教育

障害により通学して教育を受けることが困難な児童生徒に対し、教師が家庭等へ訪問し授業を行う。



2F 小学部について



目標

児童一人一人の個々の障害の状態や発達段階に応じた目標を設定し、基本的な生活習慣の形成や主体的に教師や友だちと関わる中で意欲的に学習に取り組もうとする児童を育成する。

教育課程

I 課程は小学校に準ずる教育課程に自立活動を加えて編成。II 課程（知的障害を有する児童）各教科（生活、国語、算数、音楽、図画工作、体育）、特別の教科、外国語活動、道徳、特別活動、自立活動の内容を教科別の指導、各教科等を合わせた指導（生活単元学習やみらいタイム）の時間に児童生徒の実態に応じた学習を行っている。
学校生活および卒業後のキャリア形成に向けた豊かな生活を送るためのスキル獲得をねらいとした学習を行う。



3F 中学部について



目標

生徒一人一人の個々の障害の状態や発達段階に応じた学習目標を設定し、基本的生活習慣の確立や主体的に人や環境とかわかり、社会生活を広げ、意欲的に学習に取り組もうとする生徒を育成する。

教育課程

道徳科、特別活動、自立活動、総合的な学習の時間、各教科(国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保体、技術・家庭(職業・家庭)、外国語)

近隣の学校との交流活動(学校間交流、居住地校交流)を行う等、様々な体験活動の中で興味、関心、基本的な知識・技能を広げ、協働する体制等、高等部の学習活動につなげていく取り組みを行う。



4F 高等部について



目標

卒業後の自立や社会参加・貢献を見据え、生徒一人一人が自分自身を理解し、主体的に人や環境と関わり、学習活動に取り組もうとする生徒を育成する。

教育課程

I 課程は高等学校普通科に準ずる教育課程に自立活動を加えて編成。2年次に一般、文系、理系の3コースに分かれ、希望進路に合わせた教科学習を行っている。

II 課程(知的障害を有する生徒)各教科(国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保体、職業、家庭、外国語、情報)、道徳科、総合的な探究の時間、特別活動、自立活動を履修(情報、自立活動の時間は実態に応じて増減有り)。

職業

II 課程では、右表のような班を設置し、3年間で幅広い経験ができるよう所属班を決定し活動。卒業後の生活を見据え地域との関わりに重点を置いて授業を行う。

職業班編成	1年生	2, 3年生
II 課程A①	グリーン&クリーン班 喫茶&クリーン班	オフィスサービス班、福祉サービス班 クリーンサービス班、喫茶サービス班
II 課程A②	ものづくり班	チャレンジ班
II 課程B	トライ班	トライ班

